

高崎経済大学コロナ禍学生緊急支援特別基金 ご報告

学内外の関係者の皆様からのご支援により基金造成総額は39,490,500円となりました。

皆様方の温かいご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

このたび本基金に賜りました募金について、以下のとおりご報告いたします。

1 受納状況

区分	件数	金額
三扇基金拠出金	1	8,000,000円
後援会拠出金	1	10,000,000円
クラウドファンディング		
卒業生	275	(手数料控除後) 6,507,000円
卒業生以外の有志	39	(手数料控除後) 778,500円
その他		
卒業生	164	5,035,000円
大学関係者(役員・教職員等)	79	2,375,000円
企業	34	5,655,000円
一般有志	54	1,070,000円
保護者	3	70,000円
基金造成額合計	650	39,490,500円

2 支出状況

コロナ禍学生緊急支援金(国の支援と重複した分を除く)	124名	6,200,000円
----------------------------	------	------------

◎ 残余金については、今後のコロナ禍の推移を注視しつつ、学生に対する支援に活用することといたします。

3 学生からのメッセージ

■地域政策学部4年(山形県酒田市出身)

「この度は、同窓会のみなさんをはじめ、多くの方々にご支援いただき大変ありがとうございました。3月以降、バイトがなくなっていました。実家からの援助も厳しく、貯金を使っていました。それも底をつきかけ、就職活動の費用にも困っていましたが、ご支援いただき、今は地元の山形で就職活動ができています。頑張っていきたいと思います。本当にありがとうございました。」

■経済学部4年(長野県駒ヶ根市出身)

「コロナ禍、アルバイトがなくなり、帰省することもできない厳しい状況を、ご支援のお陰でなんとか乗り切ることができました。この度はありがとうございました。」

■経済学部3年(青森県青森市出身)

「この度は、コロナ禍学生緊急支援金の支援を受ける機会を設けていただき、ありがとうございました。新型コロナウイルス流行による、アルバイト収入の減少、就職活動への影響。新型コロナウイルスが蔓延する日々はまだまだ終わりません。ですが、社会に出て活躍するためにも、残りの学生生活ではより気を引き締め、今自分がしなければいけないこと、日々の勉学はもちろん就職活動への準備などもしっかりと取り組んでいきたいと思います。本当にありがとうございました。」

■経済学部4年(宮城県仙台市出身)

「アルバイト先が約2ヶ月も休業したことにより収入が激減し、生活の目処が立たない中で温かいご支援を賜り、大変有難く、心より感謝申し上げます。

皆様のご厚意に報いるべく、日々の学生生活に励み、社会に貢献出来る人間を目指して参ります。

この度は誠にありがとうございました。」